冬と高血圧

冬は高血圧には赤信号の季節です。脳卒中は死亡第一位となっています。そのほかとくに冬季に起っています。市では昭和三十一年から医師会と協力して

これから多い脳卒中
頭重・肩こりは赤信号

てこれら脳卒中を予防するために要望のある医に対して血圧測定を実施し、血圧や脳卒中等についての指導を行なってきました。以下は市における実績と予防の方法についてであります。（保険課）

血圧測定の結果について見ますと、表①のように本年十月までに延べ百七十一回実施し、血圧測定をうけた人は延べ八千七百四十五人おります。そのうち医療が必要といわれた人が延べ九百三十三人でした。

①

血圧測定をうけた人	正常の人	低い人	やや高い人	高い人
8,745	5,953	212	1,649	933
割合(%)	68.1%	2.4%	18.8%	10.7%

年一、二回定期的に部落毎に血圧測定が行なわれている。

女性七十才といわれ、昭和十年頃より二十才も寿命が延びております。

これは医療の進歩等により結核や乳児の死亡が減ったおかげです。しかしそのかわり高血圧（主に脳卒中）癌・心臓病が死亡の上位を占めるようになり、家庭或は社会の大黒柱となる人の死亡が目立つようになりました。新潟市でも表(2)のように多く脳卒中で死んでいます。（三十五年中）

年令別にみますと（表③）五才以上から急に上がり、四十代でも油断出来ません。年令別にみますと（表③）五才以上から急にふえて来ますが、四十代でも油断出来ません。